

# ひょうごらくのうメモ

令和元年8月号

(令和元年8月15日発行)



ホームページ開設中

## 今月の主な内容

1	● 生乳生産量統計
2	● 行事、活動レポート・主な行事予定
3	● 技術情報
4	● 淡路家畜市場情報
5	● 隣県家畜市場情報
6	● 北海道産牛価格情勢
7	● 北海道乳牛産地情報
8	● 輸入粗飼料の情勢



発行：兵庫県酪農農業協同組合

神戸市西区伊川谷町潤和1058

西神文化センター3階

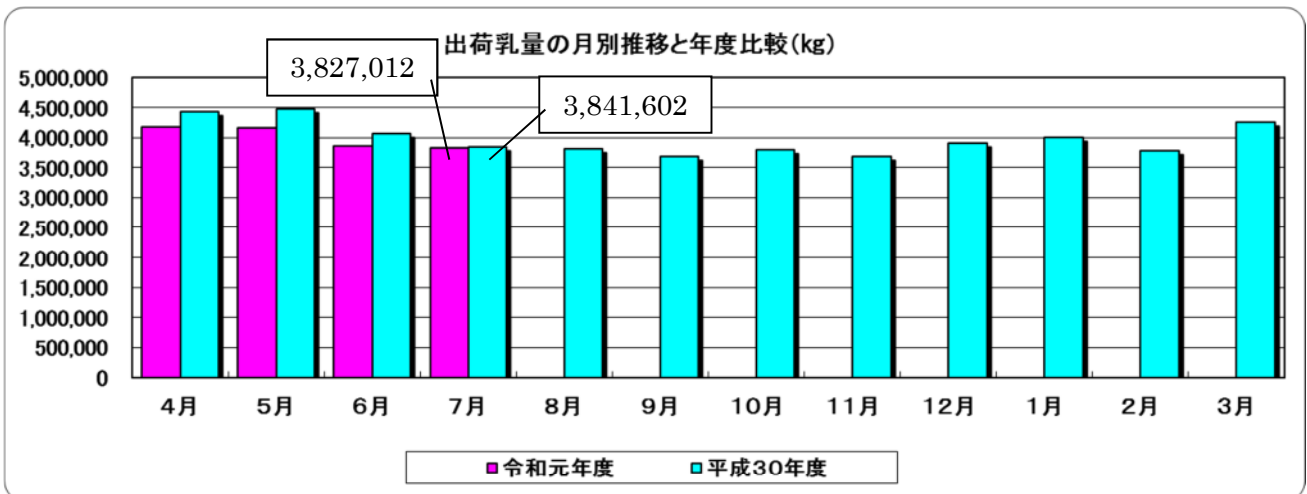
## 生乳生産量統計

### 1. 全国（令和元年6月・農林水産省牛乳乳製品の生産動向より）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成31年 4月	622.8	99.9
令和元年 5月	644.2	99.5
令和元年 6月	618.9	99.7
令和元年 7月		
令和元年 8月		
令和元年 9月		
令和元年10月		
令和元年11月		
令和元年12月		
令和2年 1月		
令和2年 2月		
令和2年 3月		
令和元年度累計	1885.8	99.7

### 2. 兵庫県酪農協取扱い分（公共施設を除く）

地 区	令和 元年7月		年度累計		出荷農家 戸 数
	生乳生産量 (kg)	対前年比 (%)	生乳生産量 (kg)	対前年比 (%)	
阪神地区	626,139	98.0	2,532,841	93.5	26
播州地区	1,100,061	103.1	4,584,555	99.0	36
丹但地区	340,500	91.8	1,433,287	88.5	18
淡路地区	1,760,312	99.7	7,477,745	95.1	114
合 計	3,827,012	99.6	16,028,428	95.3	194



## 理事会報告

令和元年7月22日（月）、西神文化センター202号室において、令和元年度第4回理事会を理事5名の出席、監事同席のもと開催した。

永田組合長より、増産対策奨励事業が有効に活用できるよう生乳増産に励んで頂きたいなどと挨拶、令和元年度生乳計画生産進捗状況、4月、5月次決算状況、夏季賞与の支給、関係団体の委嘱役職について報告の後、次の事項について協議決定した。

①退任理事に対する退任給与金の支給について

第4回通常総会で決議のあった退任給与金の支給の細部について協議決定した。

②家畜伝染病予防法に基づく損失生乳代金の補填規程一部改正について

家畜伝染病予防法に基づき生乳の出荷制限を受けた場合に損失額の一部補填を行うための損失生乳代金補填規程において実情と合わない箇所があった為、改正案の承認を行った。

この他、高品質生乳生産対策関連事業に係る生産環境改善、乳質向上に向けた取り組みについて、集送乳経費軽減に向けた今後の方向性について、第4回通常総会の開催結果についてそれぞれ検討を行った。

### ○主な行事予定

（8月）

- 15日 淡路畜産技術員研究会総会
- 16日 丹波乳業生産者懇談会
- 19日 生乳の安心・安全確保のための兵庫県協議会
- 20日 酪農共済推進（～21日）
- 22日 内部管理職会議
- 23日 第36回淡路自衛防疫推進協議会総会
- 28日 酪農教育ファーム近畿地域推進委員会  
令和元年度淡路受精卵事業推進協議会

（9月）

- 1日 内部職員会議
- 6日 酪農後継者確保対策検討会
- 4日 全国酪農協会第4回理事会
- 5日 畜産経営管理セミナー
- 6日 令和元年度ひょうごの美味し風土拡大協議会
- 10日 全酪連近畿中四国酪農団体協議会管外酪農事情視察研修（～12日）
- 12日 兵庫県畜産関係・口蹄疫防疫対策研修会
- 14日 洲本市畜産共進会

# 令和元年度前期体型調査 ・牛群審査の結果について

7月9日～12日の日程で、審査員に社)日本ホルスタイン登録協会 植原友一郎 氏を迎え、令和元年度前期体型調査と牛群審査が行われました。

今回は、牛群審査13戸95頭、体型調査9戸57頭を実施し、牛群審査では、以下のとおり3名の牧場において見事EX90以上を獲得されました。

## 高得点（EX）獲得牛

名 号	審査年齢 産次	得点等	所有者
アリスト テンブシー アスパン	6-05 4産	91 (89 87 91 93) 2E	山田 光雄
ハツコー ミツトランド レイバン グーリー	6-05 4産	90 (89 87 90 91) 2E	木田 有
MS エリー ガスリン ローズ	6-02 4産	90 (91 88 89 90)	富永 忠良
アリスト ウインドブルック スパン	7-00 5産	90 (90 88 91 90)	山田 光雄

※ 体型審査では90点以上（エクセレント、EX）に評価された雌牛が分娩更新して、再び90点以上を獲得した時は、審査得点に加えて2回目は「2E」、3回目は「3E」と表記されるようになっており、体型を維持している牛及び体型を維持させる飼養管理技術の高さが分かる評価となっています。

後代検定体型調査において、調査結果はこれからの後継牛の選抜・淘汰に欠くことのできない種雄牛評価値の貴重なデータとして活用されることとなりますので、今後とも「牛群検定」への加入、後代検定精液の利用ならびに、体型調査へのご協力をお願いいたします。

今回、体型調査にご協力をいただきました生産者の皆様に感謝申し上げます。

## 体 型 審 査 と は

酪農経営を行う上で、私たちが乳牛に第一に求めるものは泌乳能力です。そして、乳牛の本当の価値はその牛が一生涯にどのくらいの乳量を生産したかによって決まります。生涯生産能力をより高めていくことが生産コストの低減と収益性の向上につながります。

長期間にわたって高い泌乳能力を維持するには、健康で骨格のしっかりした体型と付着・形状のよい乳房、丈夫な肢蹄等が必要です。これらは、飼養管理や搾乳管理の作業効率を高める上でも重要な役割を担っています。

しかしながら、酪農現場では、高能力牛でありながら、飼養管理や搾乳管理に問題があったりし、繁殖障害や乳房炎のような疾病などの理由で、やむなく淘汰せざるを得ない場合が数多く存在します。

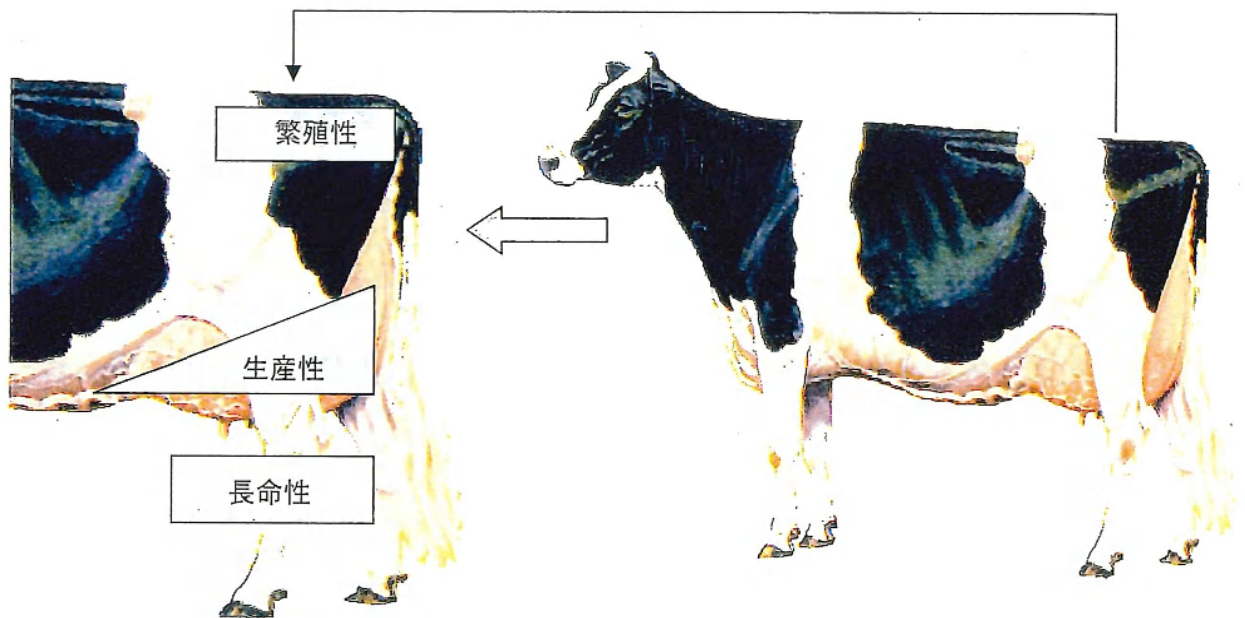
このように、産乳能力以外の理由で淘汰が決まるような生産寿命のことを「**機能的生産寿命**」と呼び、このような機能的生産寿命と密接に関係がある体型部位のことを「**機能的体型**」と呼びます。

このことから、体型審査は一言で言えば、「健康で生涯にわたってよく働く牛」、つまり**機能的に優れた牛を見極める技術である**言えます。

機能性、収益性に関係する最も重要な体型部位として乳房、肢蹄、そして尻が挙げられるが、勿論それだけではない。「効率的な泌乳」と定義するからには牛の大きさや乳用牛の特質が、また「生涯生産性」の関連では骨格の強さや体質の強健さが係わってくる。

とくに、大きさについては、体高は持久性や効率性の面から中庸または適度の大きさのものがよいとされる。つまり、長期にわたり高い能力を保持するためには、単に美しいとか、スタイリッシュなだけでなく体全体からの活力に満ちた力強さが求められる。

### 機能的部位



機能的部位(テイクソ)

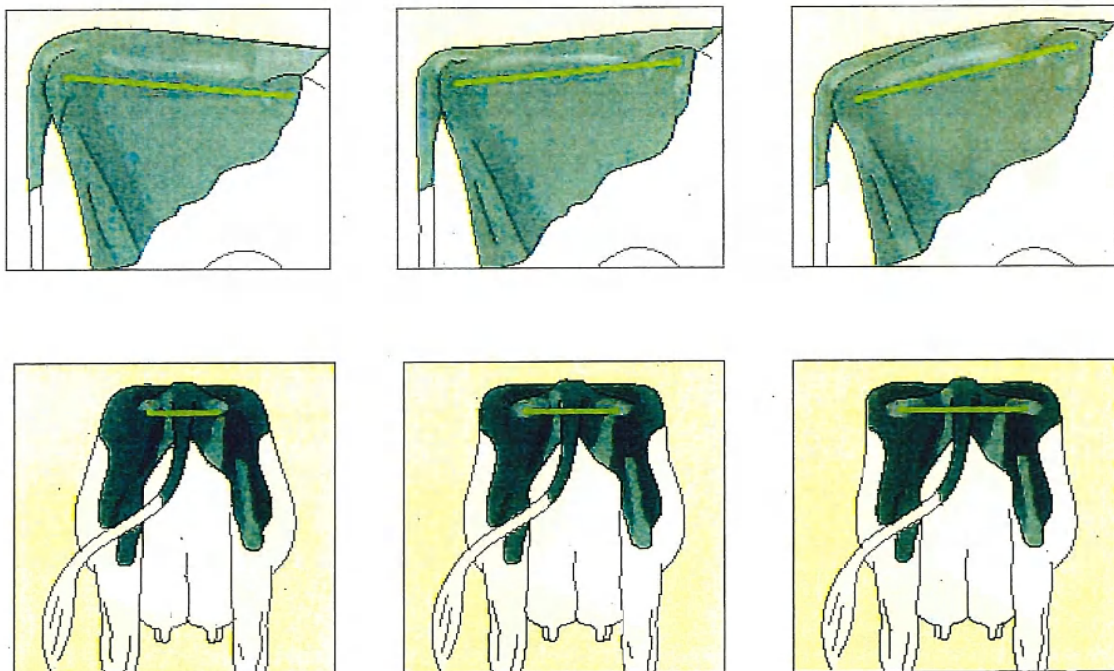
体型審査を実施する上で、乳牛を評価するための最も簡潔で明確な手法として、世界の主要国で広く実施されている「線形評価法」は、乳牛が持つ体型上の生物学の特徴をより明確に表すことができ、また、得点形質と関連づけて、体型の良否を判定できることから線形評価法を用いて説明したい。

## 体貌と骨格 (25)

【尻(10)・肩、背、腰(7)・胸、肋腹(6)・頭(2)】

体貌は、体の姿、形を、骨格は骨格構造を見る。①品種としての大きさとそれに合った体躯の充実、②各部のつりあいと移行、③品位と性徴、④背線の強さなど骨格構造の良否や強さ、⑤尻の構造などを評価する。

★ 尻とは腰と坐骨、その間の部分全体を示します。尻は全体的に長く、広く、坐骨は腰角よりもわずかに低く、尾根は坐骨よりやや高めに位置し粗さがないうことが望ましい。

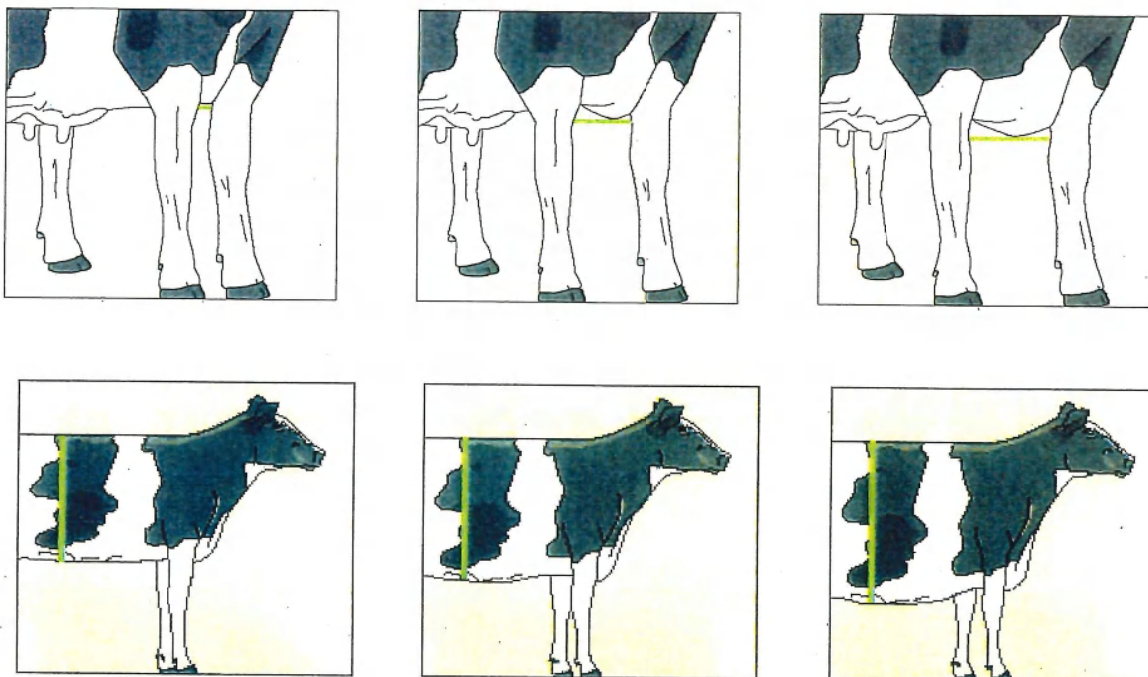


【坐骨の高いものは、繁殖問題につながる懸念があることと、極端に低い坐骨は可動性と肢蹄の問題につながる】

★ 前躯

肩甲骨と肘は、体壁に滑らかに移行し、胸底は広く肩後は充実しているべきある。

前軀を見るとき、強さも見る。強さは体積とデーリイキャラクター及び骨格の分類に入りますが、骨格の分類で見る。



## 肢 蹄 (20)

### 【蹄(10)・肢(10)】

肢蹄の良し悪しは持久力に強く関係し、ひいては能力にも影響を与える。

★ 最初に注目するのは蹄です。蹄に必要なのは高い角度と深い踵です。



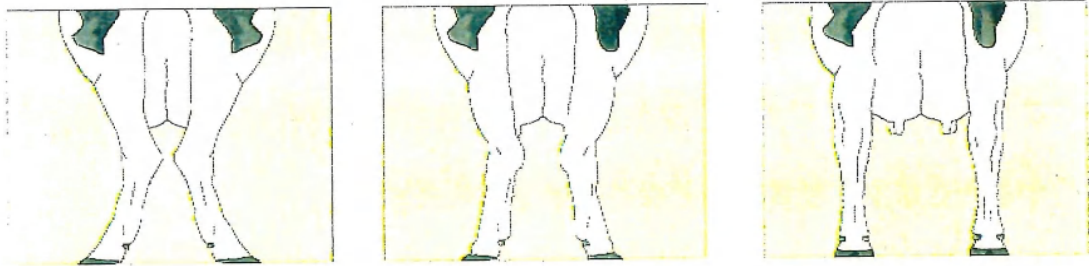
★ 蹄の次は肢全体を見る。前肢は間隔が比較的広く、真っ直ぐ垂直であること。

また後肢側望によって、直飛や曲飛、飛節の状態、踏み等を見ます。



### ★ 後肢後望

後ろから見たときにどのくらい真っ直ぐかを見ます。つま先の方向を見ることも判断するのに役立ちます。また後肢の間隔は、牛乳を生産することが出来るよう、乳房のために大きな空間と容積あるべきです。



前肢は肩端から下ろした垂線が前膝を通り、蹄以下を二等分。

後肢側望：寛から下した垂線が蹄の中間にあり、飛節の角度は概ね  $147^{\circ}$  位。

後肢後望：坐骨端から下した垂線が飛節、管、蹄を二等分。

【極度の寄りば、起立時のストレス、乳房を前に押し出す原因】

### ★ 飛節

飛節はすっきりときれが良くなければなりません。粗さや腫れがなく歩様をできるだけ滑らかにするため柔軟性をもっていなければなりません。また、強いつなぎは肢蹄を健康に保ち、牛が自由に動き回る能力を維持します。



【直飛は日常の歩行の衝撃を吸収する能力に欠け、飛節や繋ぎ、蹄冠部に負担をかけ、曲飛は体重がかかる部分が肢の後方になりすぎて、飛節部や蹄の形状、後肢の踏み方に影響を与え、筋や腱にストレスをかける】

## 乳用強健性（15）

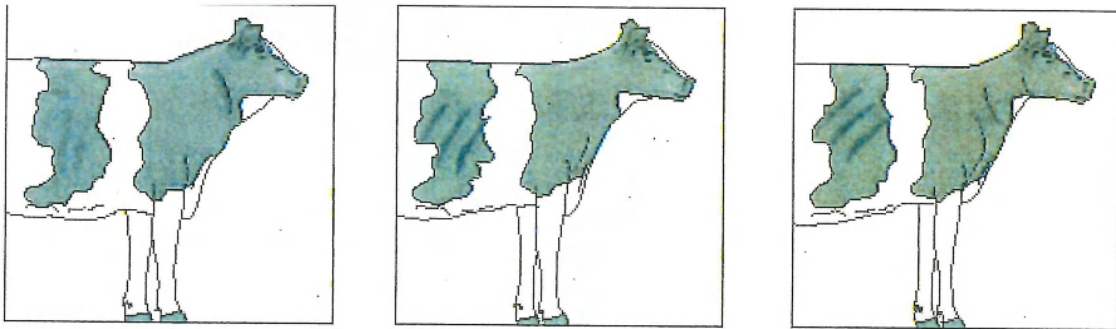
【頸・き甲・肋・膝・腿(12)・皮膚・被毛(3)】

エサを乳に換える生理機能、それを体型上に現す特徴をいう。

### ★ 肋

最初に注目すべきは、肋の伸張性です。まず、肋骨の間隔と傾斜の程度見ます。

この傾斜度はより大きな深さと伸びのために肋がどれだけ伸張性をもっているかを示します。肋骨は丸くなく平骨であるべきです。



### ★ 腿

次に注目するのは腿です。非常にすっきりした内側に湾曲した腿をもち、贅肉がついていないこと。また間隔も広くなければなりません。

### ★ 頸・き甲

き甲は鋭角的で背はすっきりときれいで明瞭であるべきです。また肩と前軀に滑らかに移行し長くて、贅肉のない頸がデーリイキャラクターの特徴です。

### ★ 皮膚・被毛

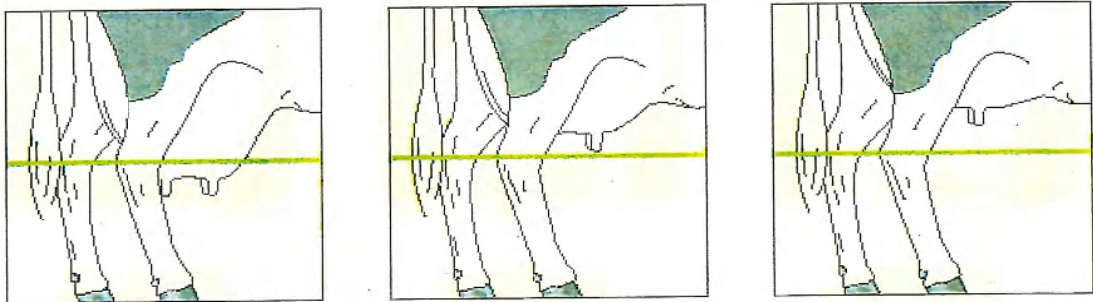
皮膚は薄く、余裕があり伸縮性をもっていることが重要です。

## 乳 器 ( 4 0 )

【乳房の深さ(9)・乳頭(8)・後乳房(8)・前乳房(7)・乳房の懸垂(5)・乳房の質(3)】

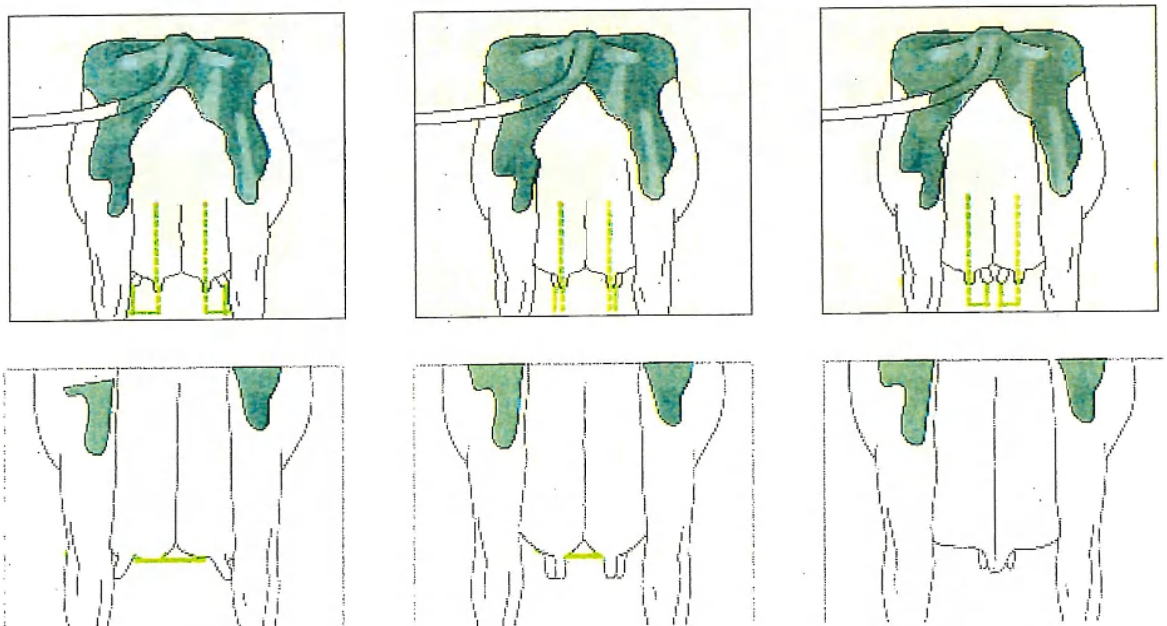
乳牛の生命で、その良否は生涯生産や寿命を左右し、牛の価値を決定づける。

乳房底面が飛節からどれだけ高いところ付いているか、乳房底面が水平であるかを見る。(乳房は産を重ねる毎に低くなる傾向があるので若い牛では特に重要)



【乳房底面が高ければ動き回ったり、ストールの中で寝たり起きたりするのが楽であり、乳房が清潔に保たれ、乳房炎につながる汚れを防ぐことができる。】

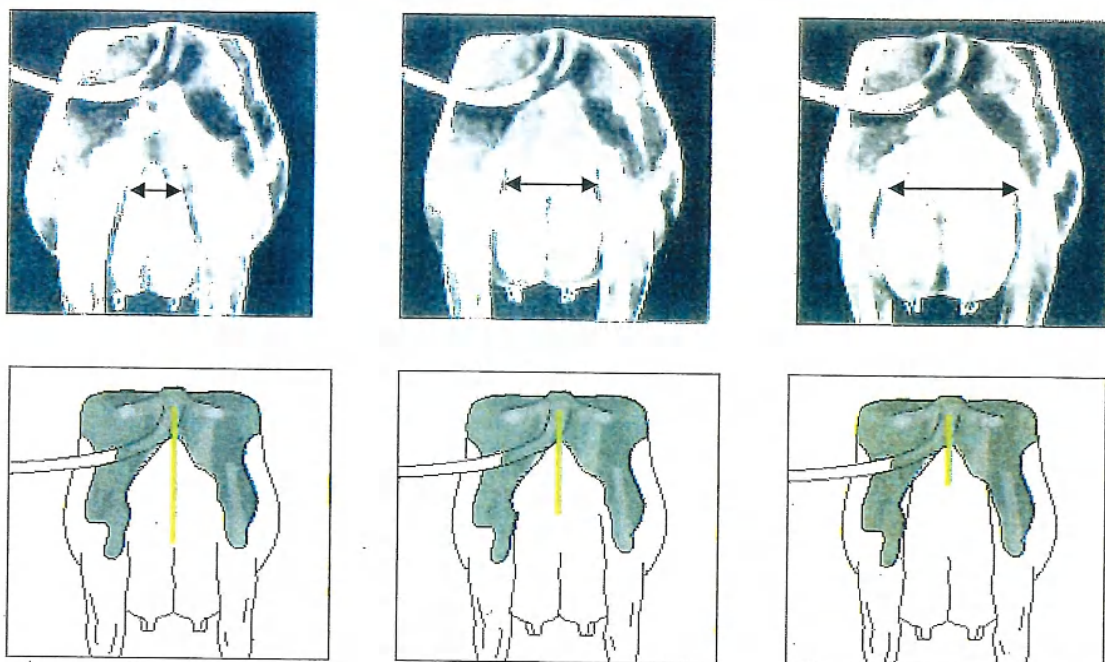
★ 乳頭が各分房の真ん中に位置しているかを見る。また乳頭が5～6cmの適切な長さで、乳頭の形は円筒形で4本の乳頭が同じような大きさ、太さであることを確認する。



【乳頭を踏んで怪我をしたり、乳房炎にかかったり、搾乳作業が容易である】

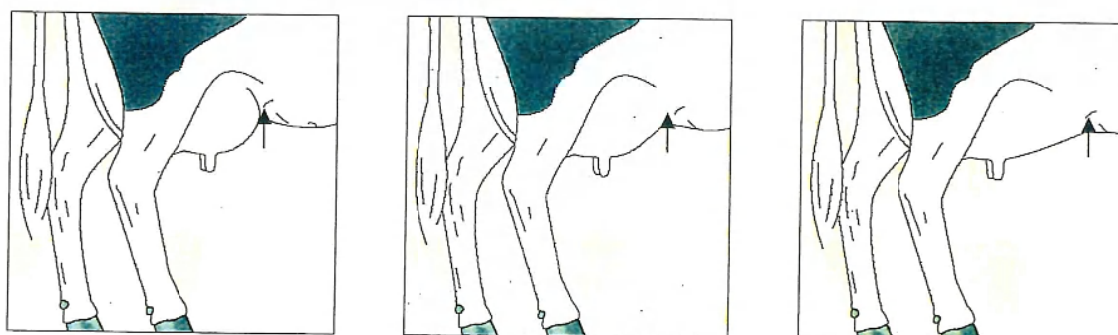
★ 後乳房の幅を見る。これは、後乳房の最も高いところで計ります。最も高いところよりも真ん中で幅が広い牛もいますので注意が必要。

次に、乳房の高さを見みると同時に、左右乳房がバランス良く下方へ一定の幅を持ち、わずかに丸みを帯びているものが望ましい。



【乳房により多くの牛乳を溜めることができる】

★ 前乳房の付着を見るため側望から見る必要があります。これは体壁に接続する部分であり、長く滑らかな前乳房が望ましい。

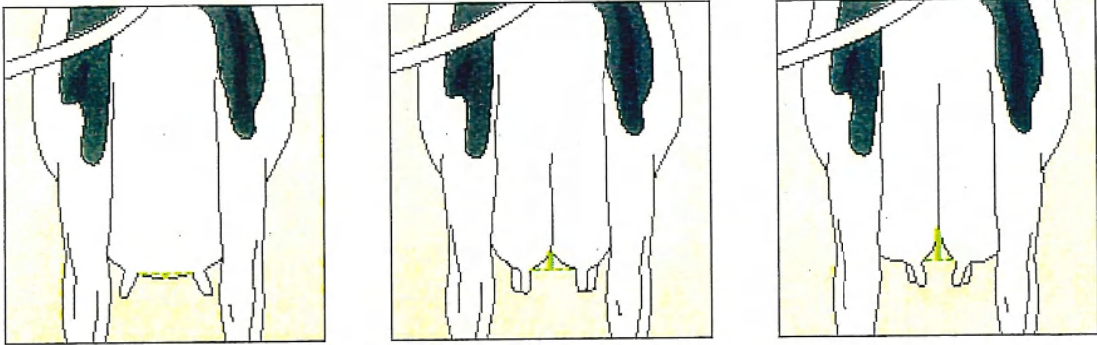


前乳房の付着点は腰角前端から下した垂線よりやや前方。

【乳房がどれだけ長持ちするかを決める重要な要因】

★ 乳房間溝あるいは中央靭帯を見る。

乳房間溝は乳房を半分に仕切る線と考えることができ、より明瞭であることがよい。



【乳房が長持ちすることを意味している】

★ 乳房は軟らかく柔軟性があるって、搾乳後きれいに収縮するものが望ましい。

# 淡路家畜市場情報

令和1年7月9日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	9	400,440	424,440	292,680			56
前回	14	385,946		409,320	332,640			58	14,494	3.8%	
前年	9	302,280		366,120	15,120			56	98,160	32.5%	
オス	今回	10	376,056	429,840	275,400			56			
	前回	6	443,520	486,000	388,800			53	-67,464	-15.2%	
	前年	11	321,447	380,160	198,720			51	54,609	17.0%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回											
前年											
オス	今回	1	182,520	182,520	182,520			55			
	前回	3	178,920	183,600	173,880			53	3,600	2.0%	
	前年	9	157,680	208,440	44,280			51	24,840	15.8%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

\* 前は令和1年6月25日・前年は平成30年7月9日

令和1年7月25日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	7	413,794	430,920	375,840			52
前回	9	400,440		424,440	292,680			56	13,354	3.3%	
前年	7	327,086		358,560	270,000			55	86,708	26.5%	
オス	今回	5	371,736	408,240	340,200			51			
	前回	10	376,056	429,840	275,400			56	-4,320	-1.1%	
	前年	10	347,760	390,960	293,760			54	23,976	6.9%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回											
前年											
オス	今回	4	60,210	87,480	1,080			51			
	前回	1	182,520	182,520	182,520			55	-122,310	-67.0%	
	前年	5	131,112	203,040	35,640			50	-70,902	-54.1%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

\* 前は令和1年7月9日・前年は平成30年7月25日

# 隣県家畜市場情報

## 乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
28年次	96,767	932	106,895	1,793	102,268	325	109,068	116,177	
29年次	92,552	987	102,384	1,786	83,819	313	109,647	110,536	
30年次	114,925	931	128,634	1,548	104,980	265	135,573	106,027	
30	1	86,606	110	107,563	99	62,640	18	124,526	9,214
	2	98,131	87	102,261	118	85,888	19	137,691	8,068
	3	117,531	80	123,281	141	98,451	19	158,390	8,423
	4	126,865	62	146,520	105	121,440	27	161,422	8,179
	5	146,442	74	159,470	105	167,091	14	156,889	8,845
	6	131,252	34	168,090	72	137,880	12	151,160	8,011
	7	151,004	66	158,593	110	182,520	11	136,450	9,205
	8	134,983	65	137,809	163	131,854	23	117,344	9,423
	9	121,656	76	120,268	156	92,417	14	118,081	9,056
	10	111,122	101	120,324	168	75,731	33	127,446	9,999
	11	101,422	88	125,346	197	115,210	37	128,441	9,343
	12	93,518	88	98,413	114	74,236	38	115,932	8,261
31	1	96,634	84	91,423	129	82,370	41	103,499	7,937
	2	83,372	97	107,560	108	63,720	34	117,485	7,562
	3	115,483	56	132,371	145	102,376	29	138,663	8,229
	4	143,383	84	146,149	124	150,048	15	145,203	8,497
	5	151,684	58	164,849	91	141,210	16	141,762	7,937
	6	150,840	45	170,586	80	140,498	11	141,101	7,293
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

## 交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
28年次	257,790	3,644	254,962	5,297	311,352	3,011	255,387	166,606	
29年次	266,574	3,424	261,231	5,066	310,015	2,848	260,017	156,761	
30年次	265,098	3,642	265,355	4,560	306,156	2,420	257,799	150,900	
30	1	224,052	410	214,641	317	283,535	244	220,702	13,957
	2	226,646	380	215,661	401	279,711	244	228,402	12,269
	3	245,195	347	227,786	515	269,499	237	247,634	13,155
	4	263,669	284	260,348	364	315,485	199	271,257	12,147
	5	291,953	275	282,132	330	320,427	175	278,094	12,768
	6	312,657	187	310,953	296	361,873	311	291,022	10,865
	7	296,223	246	315,086	292	362,384	111	283,769	11,795
	8	287,276	253	283,302	461	316,868	154	254,701	12,525
	9	273,584	286	275,638	377	294,961	161	251,290	12,152
	10	267,927	336	271,927	352	292,655	175	251,406	13,598
	11	273,716	302	276,629	458	291,466	193	260,225	12,929
	12	274,699	336	275,416	397	297,295	216	265,315	12,740
31	1	271,973	278	281,940	378	331,981	113	260,053	12,131
	2	273,423	374	289,143	353	331,340	157	270,756	11,986
	3	296,616	357	314,143	348	356,184	160	294,041	11,958
	4	335,816	322	351,428	314	370,145	161	319,085	12,054
	5	361,670	315	368,655	349	393,614	153	325,752	11,875
	6	380,866	248	373,227	298	409,417	111	321,745	10,430
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

# 北海道産牛価格情勢

(令和1年8版)

## ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

令和1年7月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
ホクレン南北海道市場	5日	681,000円	891,000円	-210,000	76.4%
ホクレン釧路市場	10日	770,000円	927,000円	-157,000	83.1%
ホクレン根室市場	11日	759,000円	926,000円	-167,000	82.0%
ホクレン豊富市場	12日	740,000円	898,000円	-158,000	82.4%
ホクレン北見市場	22日	761,000円	877,000円	-116,000	86.8%
ホクレン十勝市場	23日	807,000円	962,000円	-155,000	83.9%
平均		773,000円	928,000円	-155,000	83.3%

### 8月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン南北海道市場	2日	681,000円	814,000円
ホクレン豊富市場	9日	740,000円	874,000円
ホクレン根室市場	22日	759,000円	955,000円
ホクレン釧路市場	23日	770,000円	932,000円
ホクレン十勝市場	28日	807,000円	947,000円
ホクレン北見市場	29日	761,000円	916,000円
平均		773,000円	928,000円

### 9月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン南北海道市場	6日	883,000円
ホクレン十勝市場	10日	893,000円
ホクレン釧路市場	11日	921,000円
ホクレン根室市場	12日	946,000円
ホクレン豊富市場	13日	862,000円
ホクレン北見市場	25日	934,000円
ホクレン十勝市場	26日	927,000円
平均		917,000円

兵庫県酪農協 指導購買課

# 北海道乳牛産地情報

(令和元年8月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	40~45	横這い	札幌管内の7月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計で96.9%、累計で96.5%、苫小牧管内月計で96.5%、累計で96.9%の実績となっております。 8月の初妊牛動向といたしまして、10月分娩が中心となります。7月管内乳牛市場がやや弱含みで推移しましたが、8月導入は秋分娩となってくることから、庭先購買価格は横這いで推移するものと思われます。腹別の出回り頭数はF1腹と雌雄選別腹が一定数確保できるものと思われます。この地域は高能力牛が出てくる地域ですので、ご希望がございましたらお問合せください。育成牛、経産牛の価格につきましても、初妊牛同様に横這いで推移するものと思われます。
	初妊牛	70~78	横這い	
	経産牛	45~50	横這い	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	45~55	やや弱含み	根釧管内の7月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で99.4%、累計で99.0%、中標津管内月計で101.6%、累計で100.8%の実績となっております。 8月の初妊牛動向といたしまして、10~11月分娩が中心となります。7月管内乳牛市場の相場は道内規模拡大農家の導入や、秋口以降の相場上昇を予想した購買客の駆け込み需要もあり、強含みの結果となりました。8月導入は秋分娩へと移行いたしますので、庭先購買価格も強含みで推移するものと思われます。資源状況につきましては、例年並みの頭数は確保出来る状況となっておりますが、夏季放牧をしている牛も多い為、早めのご注文をお願い申し上げます。
	初妊牛	75~85	強含み	
	経産牛	50~60	横這い	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	42~52	やや弱含み	帯広管内の7月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で103.9%、累計で103.4%の実績となっております。 8月の初妊牛動向といたしまして、10月~11月前半分分娩が中心となります。7月管内乳牛市場が強含みで推移しましたので、秋分娩腹が中心となる8月の庭先購買価格も強含みで推移するものと思われます。腹別でみると、F1腹は堅調、雌雄選別腹はやや軟調、和牛受精卵移植腹は受精卵のランクにより価格差が大きくなっています。初妊牛に引っ張られ、二産目の経産牛などはやや強含みで推移するものと思われます。今後、道内生産者の購買の動きも活発になってくる可能性もありますので、相場等をお問合せの上、早めのご注文をお願いします。
	初妊牛	75~85	強含み	
	経産牛	50~60	やや強含み	
道北管内	育成牛(10-12月令)	43~53	横這い	道北管内の7月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で98.4%、累計で98.3%、北見管内では月計で100.3%、累計で101.6%の実績となっております。 8月の初妊牛動向といたしまして、10~11月分娩が中心となります。7月管内乳牛市場は上場牛が夏分娩後半となったことから、道内外の購買客も増加し、価格はやや強含みの展開となりました。今後は道内の規模拡大農家の導入が増えること、秋分娩となり購買客が増えてくることから市場価格はやや強含みでの展開が予想されます。庭先購買価格についても同様に推移すると思われます。 資源状況と致しましては、初妊牛ではF1腹、雌雄選別腹共に確保し易い状況は続いており、経産牛についても比較的確保がし易い状況となっております。
	初妊牛	70~80	やや強含み	
	経産牛	48~55	横這い	
道内総括	育成牛(10-12月令)	43~53	やや弱含み	道内の7月中旬までの生乳生産量前年比は101.3%、累計で101.0%の実績となっております。 1番牧草の収穫もほぼ終了し、一部管内では干ばつの影響を受け収量減ですが、おおむね順調に収穫が出来ている様子です。 8月の初妊牛動向といたしまして、10~11月分娩中心となり、夏分娩回避のため一時相場が下がった6月、7月からはある程度、値が戻ることが予想されます。道内外の規模拡大農家、ギガファームの導入需要が回復し、庭先購買価格も強含みで推移するものと思われます。資源については、各管内で例年並みに確保できる状況です。弊会としては引き続き庭先選畜を中心とした購買を行ってまいりますので、導入希望・計画がございましたらお早目のご注文宜しくお願い致します。
	初妊牛	75~85	強含み	
	経産牛	50~60	やや強含み	

\*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所

☎011-241-0765

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。  
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけるよう購買のお手伝いを致します。  
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

《各事務所電話番号》

釧路事務所 ☎(0154)52-1232  
帯広事務所 ☎(0155)37-6051  
道北事務所 ☎(01654)2-2368

## 輸入粗飼料の情勢

全酪連大阪支所  
酪農生産研究会

### 北米コンテナ船情勢

現在アジアから輸出される貨物の約6割が中国発、米国向けとなっています。しかしながら、今年1月から3月の同航路の輸出貨物量は米中貿易戦争の影響もあり、前年と比較すると約1割減少しています。この状態が続くと、今後米国内での空コンテナの不足が予想されます。さらには、貨物の少ない週は、本船の運行を取りやめる事を検討している船社もあるようです。今後、米国内の空コンテナと航路毎の貨物量によってはオーダー通りの船積みができない可能性が出てくることも懸念されます。

また、昨年秋口から実施されているロサンゼルス/ロングビーチ港におけるピアパスチャージは、8月からわずかではありますが再度値上げが実施される見込みです。

2020年1月からのSOX（硫黄酸化物）規制に対応した適合油について、一部の船会社では、現行のC重油と比べて値差はプラス200ドル/トンとみており、これが秋口からの海上運賃にどの程度影響するか注目されています。

### ビートバルブ

【米国】

新穀の生育状況は既報の通り、冬場の歴史的寒波、作付時の冷涼で降雨の多い天候により、多くの地域で初期生育等に何らかの影響を受けているものの、日本向けの主力を担う、ミネソタ州及びノースダコタ州では他地域に比べる現時点の作柄は良好です。夏場の生育時期の天候が回復したことで、生育状況としては、昨年並みの水準に戻っているようです。当地域の収穫は例年並みの8月16日前後からの開始を予定しています。

その他の地域では、冬場の天候を引きずり、単収の減少や収穫の遅れが予想されているところもあるため、全体の作柄を評価するには尚早と考えられます。

新穀相場については、主力のミネソタ州及びノースダコタ州で作柄の好転が見られたこともあり、悲観的な観測は減退しているものの、トウモロコシ相場、国内物流経費の増加、日本向け輸出に関して言えば低硫黄燃料使用に伴う海上運賃のアップが今後反映されることとなり、日本着ベースでの値上げは避けられない状況と言えます。

## アルファルファ

### ワシントン州

主産地であるコロンビアベースンでは、2番刈がほぼ終了しています。一部の地域・圃場では7月下旬に不安定な天候が続いたため収穫に遅れがでました。2番刈の多くは不安定な天候と、高湿度の影響を受け、高成分のプレミアム品はおよそ20%程度と言われています。早い圃場で8月上旬から南ベースンで3番刈りの収穫が開始されます。多くの圃場では8月中旬以降から3番刈が始まる予定ですが、例年よりも2週間余り遅れたスケジュールとなっており、続く4番刈では高湿度の時期での収穫が避けられず、輸出向けに適する品質が収穫できないことが懸念されます。

産地相場は、1番刈に高成分の上級品が少なかったため、2番刈への需要は高まっております。1番刈と同程度かそれ以上の価格で取引されているようです。



ワシントン産アルファ 2番刈（7月末撮影）



ワシントン産アルファ 3番刈圃場（7月末撮影）

### オレゴン州

オレゴン州南部クラマスフォールズでは、7月上旬までに1番刈が終了し、2番刈の収穫が進んでいます。1番刈の作柄は、収穫当初から天候に恵まれ、降雨の影響を受けたものは例年に比べて少なく良品が収穫されています。収穫直前に気温が急激に下がりアルファルファの生育が止まったため、多くの圃場で例年に比べ収量が低い傾向にあります。このため、昨年と比べ茎は細めで葉量は比較的多い傾向にあります。

オレゴン州中部クリスマスバレーでも、1番刈は終了しており、2番刈が始まっています。1番刈では、約20%が降雨の影響を受けており、約30%は降雨を避けたことによる刈り遅れ、残りの約50%が通常品となっています。この地域は米国内酪農家

と、輸出業者双方からの引き合いも強く、特に高成分品の良品については、高値で取引されています。



19年産オレゴン産アルファ 1番刈 (7月上旬撮影)

#### カリフォルニア州

南部インペリアルバレーでは、5番刈が進行中です。早い圃場では6番刈りが始まっています。現在日中の最高気温は110F(43℃)ほどになっており、サマーヘイと呼ばれる低成分のアルファルファが中心に生産されています。引き続きサウジアラビアからの需要は堅調に推移しており、さらには米中貿易摩擦の影響で弱まっていた中国の需要も、中国国内在庫も減少しているため、需要は徐々に戻ってきているようです。

#### ネバダ州・ユタ州

ネバダ州の1番刈は終了しており、現在は2番刈の収穫中です。1番刈の作柄については、約30%が降雨の被害を受けており、約30%が刈遅れ、約30%が通常品、となっています。カリフォルニア州やアイダホ州の米国酪農家や、中国、中東向けの輸出業者からの引き合いが強く、綺麗な見た目で高成分の上級品は、高値で売れており、現地価格は堅調に推移しています。

ユタ州では5月に記録的な多雨でしたが、6月上旬から1番刈を開始し、殆どの圃場では降雨の影響を受けることなく収穫することができました。2番刈は現在収穫のピークを迎えているところです。1番刈の作柄は、雨当たり品は無く例年に比べて茎は太目に仕上がっています。また降雨を避けて収穫された一部では若干刈り遅れ品質になっている圃場もあり、やや成分が低いものも散見されます。



(19年産ネバダ産1番刈：7月上旬撮影)



(19年ユタ産1番刈：7月上旬撮影)

## 米国産チモシー

主産地のコロンビアベースン及びエレンズバーグでは1番刈を終えており、2番刈の収穫作業が開始されています。1番刈の作柄は昨年に比べ良好で、茶葉の混入の少ない綺麗な上級品が多く収穫されています。一方、中級品は例年並みの品質のようです。産地相場は上級品から低級品まで昨年同時期に比べ弱含みで推移しています。

## カナダ産チモシー

アルバータ州南部レスブリッジ地区では7月上旬から1番刈の収穫作業が始まっており、終盤を迎えています。収穫期に一部降雨被害にあった圃場もあるようですが、例年並かそれ以上に良品が発生している模様です。アルバータ州中部クレモナ地区でも、7月下旬よりチモシーの収穫作業が始まっています。

需要については、カナダ国内、輸出向けともに堅調に推移しており、18年産の在庫は契約分在庫を除くと余剰在庫はほぼ無い状況です。米国産チモシーの相場の軟化を受け、19年産のカナダ産チモシーは昨年よりも安価になることが期待されますが、カナダ国内からの引き合いも強いことから、今後の相場動向を注意深く見ていく必要があります。

## スーダングラス

19年産のスーダンの1番刈は終盤を迎えており、早播きスーダンの2番刈の収穫作業が順次始まっているところです。7月15日時点の作付面積は前年同期比96%となっており前年よりもやや低く推移しています。

現時点までの作柄としては、5月下旬～7月中旬までは乾燥傾向で、例年よりも気温も低く推移したことから色目が緑系のスタンダードカラーのものの発生が中心となっています。一方、いわゆる色抜け・ライトカラーと呼ばれるものの発生は今のところ限定的となっています。7月下旬になってようやく気温も例年並みとなり、湿度も

上昇してきたことから、色抜け品も徐々に発生してくるものと期待されていますが、例年に比べ発生量が減少すると予測する声も出ています。

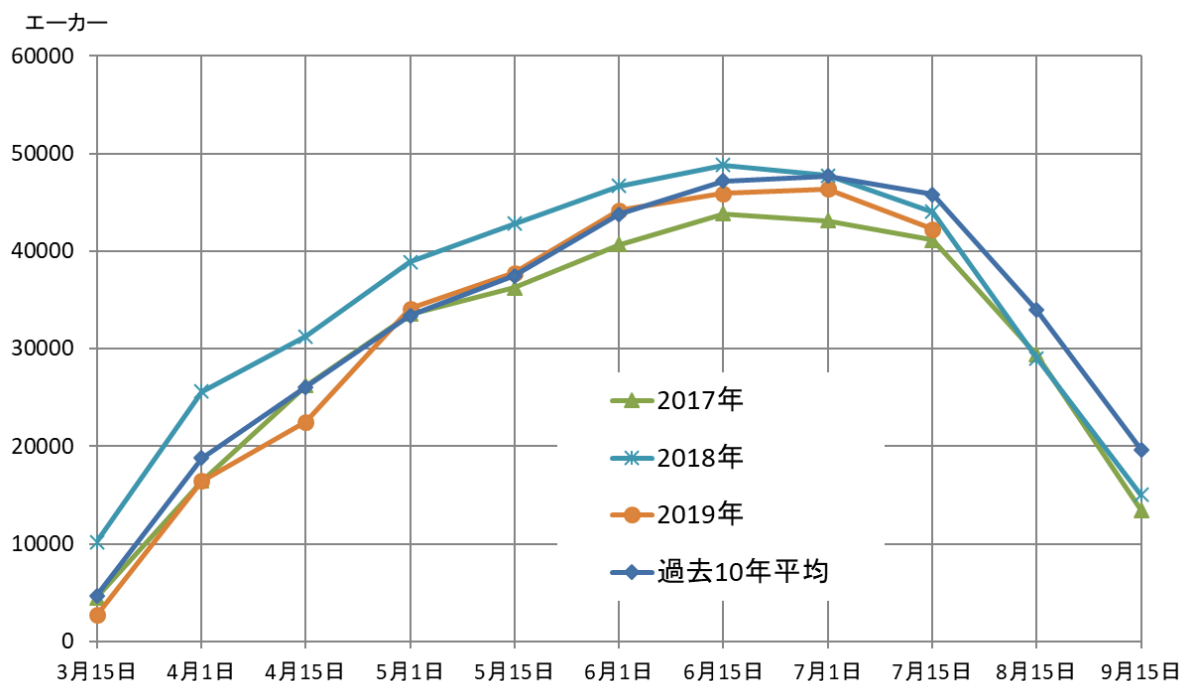
このように、これまでのところ緑目のスタンダードカラーの発生が中心となっており、茎サイズについては生育期の寒暖差の影響からややバラツキが見られ、細茎で揃った上級品の発生は例年よりも少ないようで、中級品の発生が中心となっています。

産地では、収穫期前半は一部サプライヤーで旧穀在庫を抱えていたこと、日本側からの積極的な需要もなかったことから、買付進捗は遅く様子見を続けていましたが、7月以降は徐々に買付も活発化してきました。このため、新穀相場が見えてきたのは例年よりも遅い7月中旬以降となりました。現時点の相場は、米国産チモシーに引張られる形で、グレード問わず、昨年比弱含みでのスタートとなっています。産地相場が昨年比低迷していることから、生産者によっては2番刈の生産を行わず、圃場を起こしてしまっているところもあるようです。



19年産スーダン色抜け上級品

19年産スーダン中級品



	3月15日	4月1日	4月15日	5月1日	5月15日	6月1日	6月15日	7月1日	7月15日	8月15日	9月15日	10月15日	11月15日	12月15日
2017年	4503	16465	26207	33563	36250	40668	43834	43096	41138	29354	13449	5443	2067	1128
2018年	10178	25621	31260	38881	42791	46694	48787	47747	44039	29010	15048	7791	4769	2088
2019年	2722	16448	22495	34121	37782	44162	45929	46347	42259					
過去10年平均	4691	18775	26075	33418	37452	43771	47185	47705	45809	33944	19647	12227	5539	1881

インペリアルバレー スーダングラス作付面積推移 7月15日時点（単位：エーカー）

## クレイングラス（クレインは全酪連の登録商標です）

産地インペリアルバレーでは2番刈の収穫作業が終了し、早い圃場ではすでに3番刈の収穫作業も中盤を迎えています。これまでのところ天候も良く、気温も例年より低く推移しており、湿度も例年ほど高くないことから、2番刈および3番刈でも早期に収穫されたものは色目も良く品質面は上々の仕上がりとなっています。

日本および韓国からの需要は旺盛な状況が続いており、良品の産地相場については引き続き堅調に推移しています。直近では産地の気温も上昇し、徐々に良品以外のクレイングラスも発生してきていますが、韓国からの需要はより良品のものへ移行してきており、良品以外の相場についてはやや軟化の傾向が見られます。

## ストロー類（フェスキュー・ライグラス）

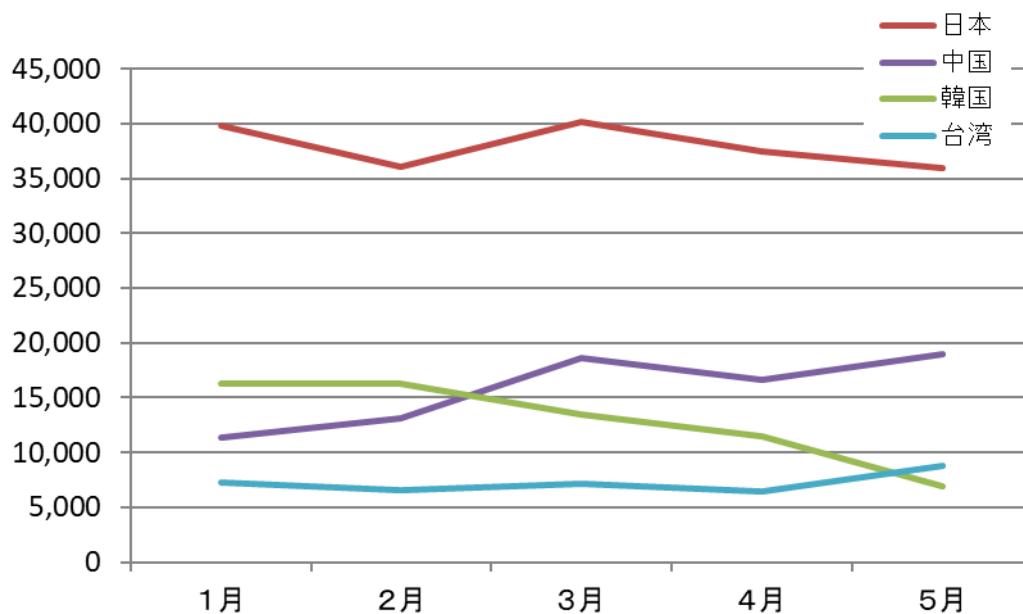
アニュアルライグラスストロー及びフェスクストローは6月後半から順次収穫が開始されてきましたが、これまでに3~4回の降雨があり、大きな被害が出ているようです。ペレニアルライグラスストローは収穫が始まったばかりのため、降雨による被害は少ないもののバイオマスプラント向けの需要や、他のストロー類の降雨被害による需要の集中により、産地価格は連れ高になることが予想されています。

## 豪州産オーツハイ

2019年産オーツの生育状況は、各産地（西豪州、東豪州および南豪州）とも適度に降雨もあり、現時点では順調な進捗のようです。しかしながら、降水量はまだ例年を下回っている状況にあり、この先の予報も各産地降雨は予想されているものの、例年よりも降水量は少ない見込みであることから引き続き産地の生育状況を注視していく必要があります。

産地相場については、昨年の早魃の影響から、引き続き豪州国内からの引き合いが強く、特に早魃が酷く、酪農生産地帯でもある東豪州において需要が旺盛な状況が続いています。このため産地相場は高止まりしており、昨秋の新穀開始時期よりも高値で取引されている場面もあるようです。一方で、輸出向けについては、産地側の在庫量が低下してきていることと、北米産イネ科牧草、ストロー相場の軟化を受けて、相対的にオーツハイの価格が高値になってしまっていることから、主要輸入国である日

本および韓国では需要が減退しています。両国向けの輸出数量も順調であった春先までと比べると大きく減少しています。総じて昨年よりも産地価格が軟化している北米産イネ科牧草の新穀出荷もすでに始まっていることから、今後のオーツヘイの日本国内の需要、豪州輸出価格の動向には注意が必要と言えます。



	1月	2月	3月	4月	5月	計
Total	76,668	74,594	83,311	74,864	74,025	383,462
日本	39,861	36,077	40,202	37,469	35,996	189,605
韓国	16,222	16,283	13,419	11,443	6,868	64,234
中国	11,311	13,147	18,579	16,578	18,928	78,544
台湾	7,292	6,536	7,141	6,407	8,821	36,198
その他	1,981	2,551	3,969	2,967	3,412	14,880
計	76,668	74,594	83,311	74,864	74,025	383,462

2019年豪州産オーツヘイ類輸出先別数量実績（単位：トン）

以上

# 黒毛和種受精卵在庫状況一覧表

2019/7/29  
14:30

番号	交配種雄牛	ドナー名号	育種 貯価値	系統	税別 価格 (円/個)	在庫卵数	凍結法
S-8b	花国安福	はな1		百合茂×華春福×金幸	55,000	5	D
S-24e	美国桜	さなふじ		安福久×第1花国×百合茂	75,000	4	D
S-44b	花国安福	めい2		忠富士×福之国×安平	60,000	7	D
S-56b	福之姫	えり		直太郎×安福久×勝忠平	60,000	1	D
S-63c	幸紀雄	かななふじ		安福久×勝忠平×福之国	80,000	9	D
S-65c	茂福久	みよひさ		安福久×忠富士×安平	70,000	1	D
S-68b	茂福久	さやかふじ		安福久×百合茂×安平	65,000	1	D
S-69c	百合茂	たらちゃん		安福久×第1花国×平茂勝	65,000	11	D
S-77c	勝忠平	りなふじ		安福久×忠富士×安平	80,000	12	D
S-78c	勝平1	あさふじ		安福久×勝忠平×福之国	65,000	6	D
S-80b	花国安福	ゆりふじ		百合茂×安福久×第1花国	68,000	14	D
S-92b	富士花国	なつあきふじ		勝忠平×安福久×百合茂	50,000	2	D
S-96b	勝早桜5	あやかふじ		平茂晴×安福久×百合茂	70,000	9	D
S-99	洋糸波	たみこ148		百合茂×福之国×安平	55,000	7	D
S-99b	福増	たみこ148		百合茂×福之国×安平	50,000	10	D
S-103	花国安福	はな		華春福×金幸×神高福	50,000	10	D
S-110b	勝早桜5	もとふじ2		百合茂×安福久×安平	68,000	13	D
S-114	美国桜	ちあき59		百合茂×安福165の9×賢晴	50,000	1	D
S-127	好平茂	なつみ		北乃大福×平茂勝×北国7の8	50,000	10	D
S-133	美国桜	よしてる1		忠富士×勝平正×福之国	60,000	12	D
S-140	百合久	すけはな		第1花国×安平×糸福(大分)	40,000	6	D
S-151	茂福久	ふうりん		勝忠平×安平×平茂勝	80,000	4	D
S-154	花国安福	ひばり		安福久×百合茂×勝忠平	70,000	2	D
S-159	勝早桜5	はなこ		華春福×金幸×神高福	50,000	3	D
S-160	隆安国	えみな		百合茂×安平×福茂	40,000	20	D
S-160b	愛之国♂	えみな		百合茂×安平×福茂	50,000	5	D
S-163b	紀多福	しめこ		安福久×平茂勝×神高福	60,000	1	D
S-170	幸紀雄	やちよ46		安福久×勝忠平×福桜(宮崎)	65,000	9	D
S-171	勝忠平	もとはる		平茂晴×安福久×百合茂	80,000	2	D
S-172	勝乃幸	ひさひめ9		安福久×第1花国×平茂勝	70,000	4	D
S-173	花国安福	ゆりさくら		美国桜×百合茂×糸福(大分)	55,000	17	D

\*在庫受精卵の個数は、常に変動する事をご了承ください。

\*凍結法 D:ダイレクト法, S:ステップワイズ法

	株式会社	TOKACHI A.I. CENTER	〒089-1247 北海道帯広市昭和町基線108番地
	<b>十勝家畜人工授精所</b>		TEL(代表) 0155(64)4705 FAX 0155(64)4734 ホームページ <a href="http://www.taic.co.jp/">http://www.taic.co.jp/</a>

## 預託事業を活用した増産対策のススメ

今年度から増産対策奨励事業が始まりました。

牛舎を増築する予定もなく、自分には無理だと思いませんか？

哺乳から預託可能なメイファームを活用すれば増産も可能になるかもしれません。

たとえば・・・

預託牧場



本来成牛を繋ぐべき牛床に子牛を繋いでいる  
哺乳にかかる手間も相当なもの

よね  
も良くない  
しは子牛に  
繋ぎっぱな



子牛を預託に送りそのスペースに初妊牛を置こう  
ポイント①ホル授精導入牛に2.5万円の助成金  
ポイント②高能力導入牛に2.5万円の助成金

いいよね  
やっぱり  
若い娘は



例えば年間8,000kg生産量が増えた  
増産奨励金20円/kg (100~130%増加分に対して)  
増産奨励金30円/kg (130%~増加分に対して)



今年度は増産奨励  
金があるね。  
払いつばなしじゃ  
なく、もらえるよう  
頑張ってみよう

8,000kg × 20円 =  
16万円の奨励金を獲得！！

ほかにも・・・

換気扇やインバーター、細霧装置、屋根への遮熱塗料、断熱屋根、寒冷紗、牛床マット、飼槽レジン、ウォーターカップ、水槽等の飼養環境改善に対する補助事業を上手に利用し、牛の能力を伸ばすことにより増産することもできます。

乳質改善に取組み、記録・管理をキチンと行うことで廃棄乳は極力出さない気持ちを持ちましょう。できることからコツコツと増産を目指していきましょう！

# ZENRAKUEN

ペレットタイプのバイパスナイアシン

# ナイアクール

[ナイアクール ゼット]



◆暑熱期に\*1 ◆移行期に\*2 ◆繁殖対策に

水溶性ビタミンの一種であるナイアシンをそのまま牛に給与すると、90%以上がルーメンでこわされてしまいます。

ナイアクールZは小腸に確実に到達するよう、特殊な技術でルーメンをバイパスさせています。

## 給与量と給与方法

\*1: **暑熱期に** …… 概ね外気温が20℃以上の日に1日1頭あたり12gを目安に給与してください。

\*2: **移行期に** …… 分娩前21日～分娩後60日くらいまで1日1頭あたり12gを目安に給与してください。

## 成分内容

[含有する飼料添加物の名称] ニコチン酸(ナイアシン)、炭酸水素ナトリウム、酸化マグネシウム、プロピオン酸カルシウム、サッカリンナトリウム、着香料

[原材料名] 植物性油脂、炭酸カルシウム、脂肪酸、ステアリン酸、甘草抽出物、ステビア



2019年5月1日～8月31日までキャンペーン実施中



Your Partner 全酪連

お問合せは、全酪連近畿駐在員事務所（0794-62-5441）  
または、お近くの全酪連スタッフ・兵庫県酪まで！

# 畜産 ICT 事業のご利用を

## 省力化が、強い経営力に。

搾乳、給飼をはじめとした、拘束時間の長い「作業」。

「もっと給飼の負担を軽くするには」

「発情を見逃さないようにするには」

「あの時、病気に気づいていれば」

多くの作業の省力化を可能にすることで、労力を軽減し  
時間を生むことが、理想の経営をさらに引き寄せる。



粗飼料・配合飼料自動給飼機  
マックスフィーダー

繋ぎ牛舎用  
精密飼養  
管理システム

### CM20P

チャレンジマン20P (Challenge Man20 Precision)

MMD500により正確な個体別乳量を把握し、  
MAX Feederが牛の乳量に応じた自動給飼を行う。  
ITを活用した精密飼養管理が、健康・繁殖管理の更なる  
高度化を追求する。



乳牛飼養管理ソフト  
VMAP-3



ICAR認証乳量計  
乳量計付自動離脱装置  
MMD500

西日本オリオン株式会社  
兵庫サポートセンター

神戸市西区榎谷町福谷82  
☎078-965-6470

